青和学園だより

令和３年　３月１０日
相模原市立青和学園
卒業記念号（11）
校　長　　小畑　弘文

義務教育学校：コミュニティ・スクール

《学園教育目標》

自他と地域を愛し、目的と希望を持ち、目標に向かってたくましく生きる、自立した学園生の育成

青和学園第１期卒業生となる９年生、卒業おめでとう！

～9年生のリーダーシップのおかげで、青和学園が順調にスタートしました～

明日３月11日（木）、青和学園開校後初となる卒業証書授与式が行われます。昨年４月１日、市内初の義務教育学校としてスタートした青和学園ですが、４月６日の開校式、入学式、始業式のあとは臨時休校となり、分散登校を経て、６月15日から、全学園生が揃っての登校が始まりました。

それまで、小学校と中学校に分かれていた学校が一つになることは、教職員にとっても子どもたちにとっても、当然初めてのことで、やらなければならないことが山積していました。しかし、基本となる考えは、「地域とともにあり、地域に愛される学校、持続可能な社会の担い手となる子どもたちを育てる学校」であるとともに「子どもたちが自分たちの学校だと思える学校」にすることなどでした。

そのために、「子どもたちが、主体的に考え判断し、行動できる」よう、様々な取り組みをしてきましたが、その中心となって活躍していたのは、９年生でした。異学年による協働学習（Say“和”ラーニング）、ＳＤＧｓの目標・課題を取り入れた総合的な学習の時間（Say“和”タイム）や青和祭体育部門・文化部門などの行事で、大きな貢献をしただけでなく、先生たちがいないところでも、他学年の良き手本となり、リーダーシップを発揮していました。９年生の活躍がなければ、これまでの様々な活動を成功裡に終えることはできなかったでしょう。

《第１回青和祭体育部門･文化部門での９年生》

先週４日（木）に学園生会が中心になって９年生を送る会を開催しました。学年縦割り班（スマイル班）で最後となるゲームを楽しんだり、５～8 年生が在校生を代表して、正に全力で９年生へメッセージを送ったりしました。ゲームでは、本当のきょうだいのように、９年生を慕い頼りにする在校生たちの姿がありました。また、９年生への感謝の言葉だけでなく、９年生一人ひとりが、どのような人柄で、どんなことで活躍していたかなど具体的な話もありました。さらに、９年生を目標に、これから自分たちが青和学園を引っ張っていくという決心も表していたのです。

そして、1、2、３年生から９年生にプレゼント（＊プレゼントは１年生～４年生が作ったものです）が渡され、今度は、９年生から在校生への感謝の言葉がありました。感極まり涙を流す学園生もいたほど、学園生同士のお互いを思いやる温かな気持ちが体育館一杯に広がった時間でした。もちろん、先生たちも胸が一杯になりましたが、こんなにも学園生たちが精神的にも成長して、お互いの絆が強まっていたことに大変うれしい気持ちになりました。

《9 年生を送る会で、プレゼントを渡される 9 年生と感謝の言葉を述べる 9 年生》

さあ、明日は９年生が青和学園第１期生として臨む卒業証書授与式です。あなたたちのおかげで、開校１年目が、とても素晴らしいものとなりました。あなたたちが、青和学園の新たな歴史・伝統の基礎を築いたのです。

先生たち、在校生たち、みんなが９年生に感謝しています。今まで本当にありがとう！そして、卒業おめでとう！！

自分の人生に対する目的と希望を持ち、目標に向かってたくましく生きていってください！！！

開校記念式典のDVD完成！あのときの感動が蘇る！！

昨年 11 月 14 日（土）に開催しました、青和学園開校記念式典の様子を記録した DVD が完成しました。式典が 3 部構成となっていたことや演奏時等での不必要な音をできるだけ削除するなどの編集作業に多くの時間を要しましたが、この度、遂に完成しました。

９年生には明日、他の学園生については、明後日 12 日に配付します。なお、この DVD については、ご家庭での視聴のみとし、関係者以外への譲渡やダビング（コピー禁止機能がついていますが）及び SNS 等への投稿などは行わないようにお願いします。